

1 来場者数等

(1) プログラム別、会場別

- ・最終的な来場者数は、当初想定した 60 万人を上回り、601,635 人となった。
- ・プログラム別では、国際展の来場者（491,178 人）が最も多く、全体の 81.6%を占めている。
- ・国際展の来場者数を会場別で比較すると、メイン会場である愛知芸術文化センターが 137,926 人で最も多い。また、今回新たに展開した豊橋地区の来場者数は 90,266 人であった。

(全体来場者数)

プログラム		来場者数	割合	内訳
現代美術	国際展	491,178 人	81.6%	愛知芸術文化センター 137,926 人 (28.1%)
				名古屋市美術館 67,613 人 (13.8%)
				長者町会場 57,655 人 (11.7%)
				栄会場 34,640 人 (7.0%)
				名古屋駅会場 25,384 人 (5.2%)
				その他会場 2,148 人 (0.4%)
				名古屋地区計 325,366 人 (66.2%)
				PLAT 会場 50,981 人 (10.4%)
				水上ビル会場 18,310 人 (3.7%)
				豊橋駅前大通会場 19,440 人 (4.0%)
				その他会場 1,535 人 (0.3%)
				豊橋地区計 90,266 人 (18.4%)
				東岡崎駅会場 17,352 人 (3.5%)
				康生会場 32,694 人 (6.7%)
六供会場 25,500 人 (5.2%)				
岡崎地区計 75,546 人 (15.4%)				
計 491,178 人 (100.0%)				
映像プログラム	5,102 人	0.8%		
舞台芸術	パフォーミングアーツ	29,646 人	4.9%	
	プロデュースオペラ	5,805 人	1.0%	
普及教育	創作プログラム	43,641 人	7.3%	
	レクチャープログラム等	1,932 人	0.3%	
連携事業	モバイル・トリエンナーレ	4,049 人	0.7%	設楽町 419 人
				大府市 656 人
				一宮市 1,451 人
				安城市 1,523 人
舞台芸術公募プログラム	7,887 人	1.3%		
芸術大学連携プロジェクト	12,395 人	2.1%	8月11日～10月23日	
計	601,635 人	100.0%		

(全体来場者数のうち豊橋地区来場者数)

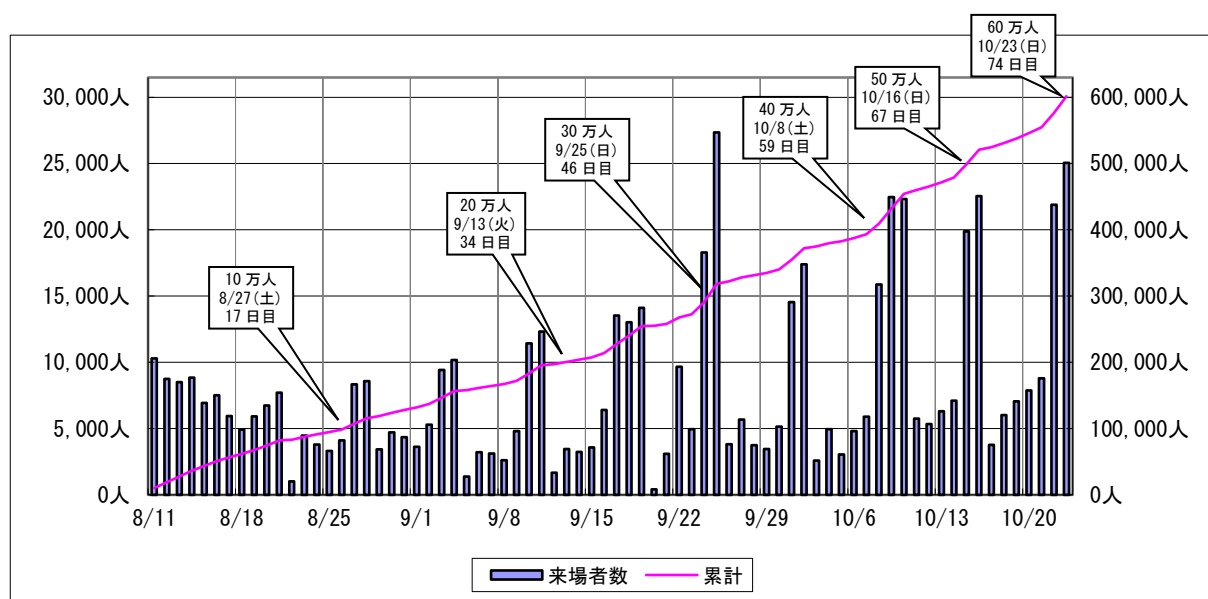
プログラム	来場者数	割合	内訳
国際展	90,266 人	97.0%	・ PLAT 会場 50,981 人 ・ 水上ビル会場 18,310 人 ・ 豊橋駅前大通会場 19,440 人 ・ その他会場 1,535 人
その他	2,821 人	3.0%	・ 映像プログラム 222 人 ・ パフォーミングアーツ 2,464 人 ・ レクチャープログラム等 135 人
計	93,087 人	100.0%	(来場者全体の 15.5%)

(全体来場者数のうち岡崎地区来場者数)

プログラム	来場者数	割合	内訳
国際展	75,546人	98.2%	・東岡崎駅会場 17,352人 ・康生会場 32,694人 ・六供会場 25,500人
その他	1,354人	1.8%	・映像プログラム 57人 ・パフォーミングアーツ 1,127人 ・レクチャープログラム等 170人
計	76,900人	100.0%	(来場者全体の12.8%)

(2) 開催日別

- ・一日あたりの平均来場者数は8,130人(平日4,610人、土日祝14,629人)で、会期末に向かって増加した(8月6,106人、9月7,069人、10月11,362人)。
- ・会期中で来場者が最も多かったのは、オアシス21で『虹のカーニヴァル』(2日目)を開催した9月25日(日)の27,352人で、最終日10月23日(日)の25,058人がそれに続いた。



(3) 国際展の来場者内訳

- ・国際展(創作プログラムを含む)の来場者については、一般来場者が80.4%を占めているが、中学生以下の来場者も10.0%と高くなっている。

区分	一般	大学生	高校生	中学生以下	招待者	計
国際展	429,803人 (80.4%)	23,996人 (4.5%)	4,820人 (0.9%)	53,366人 (10.0%)	22,834人 (4.2%)	534,819人 (100.0%)

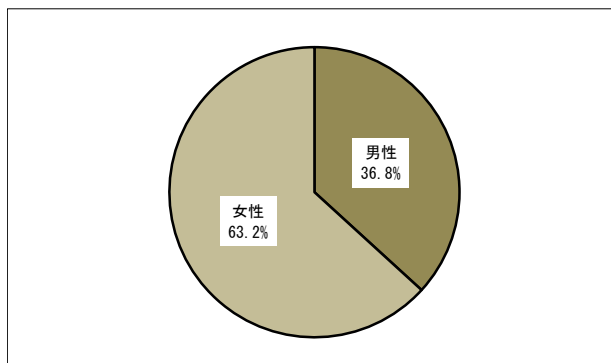
(4) 来場者の属性

- ・来場者アンケートによると、男女別では、女性が 63.2%、男性が 36.8%で女性の割合が高い。年代別では、30 代までの世代が 57.3%を占めている。
- ・住まいについては、名古屋市内 29.8%、愛知県内（名古屋市以外） 36.1%、愛知県外 32.1%、海外 2.0%となっている。
- ・来場者アンケートの回答の中では、愛知県外からの来場者については、北海道から沖縄県まで 42 都道府県から来場があった。

○性別

選択肢	比率
男性	36.8%
女性	63.2%
計	100.0%

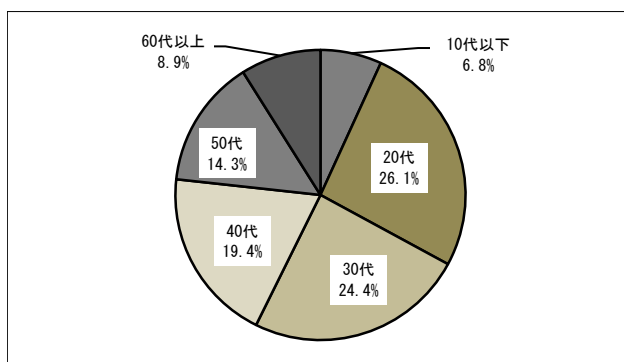
アンケート回答数 3, 173



○年齢

選択肢	比率
10 代以下	6.8%
20 代	26.1%
30 代	24.4%
40 代	19.4%
50 代	14.3%
60 代以上	8.9%
計	100.0%

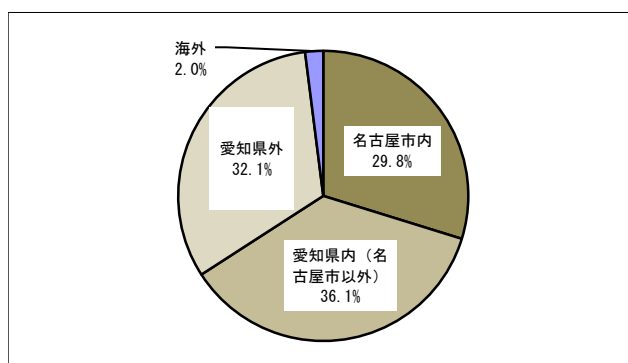
アンケート回答数 3, 163



○お住まい

選択肢	比率
名古屋市内	29.8%
愛知県内（名古屋市以外）	36.1%
愛知県外	32.1%
海外	2.0%
計	100.0%

アンケート回答数 3, 090



(愛知県外の内訳)

区分	比率
首都圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）	29.3%
京阪神（大阪府、京都府、兵庫県）	13.9%
東海（岐阜県、三重県、静岡県）	37.4%
その他	19.4%
計	100.0%

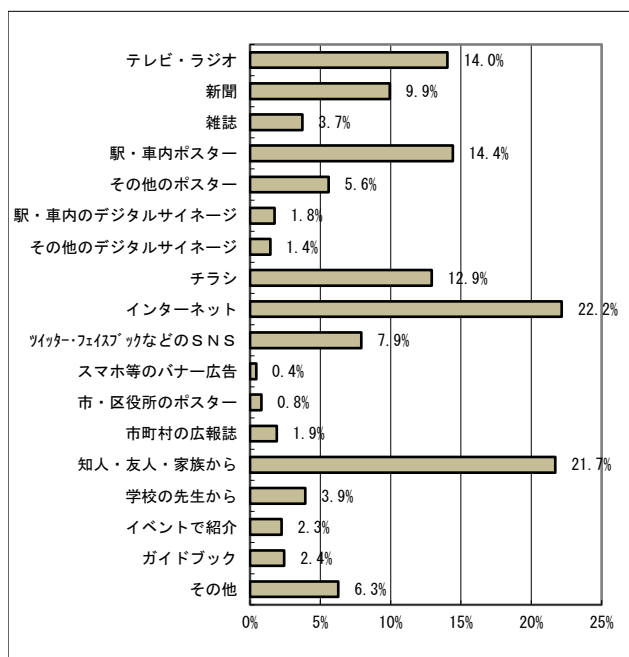
アンケート回答数 993

(5) 来場理由

- ・トリエンナーレを何で知ったか聞いたところ、「インターネット」(22.2%)、「知人・友人・家族から」(21.7%)、「駅・車内ポスター」(14.4%)の順で多くなっている。
- ・トリエンナーレに来た理由を聞いたところ、「美術に関心がある」(53.8%)、「過去のあいちトリエンナーレをきっかけに関心を持ったから」(28.9%)、「知人・友人・家族に誘われた」(14.7%)の順で多くなっている。

○あいちトリエンナーレ 2016 を何で知り、来場しようと思いましたか（複数回答可）

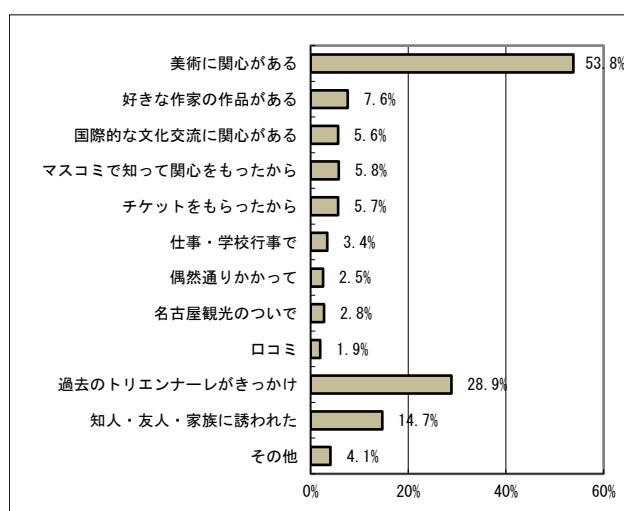
選択肢	比率
テレビ・ラジオ	14.0%
新聞	9.9%
雑誌	3.7%
駅・車内ポスター	14.4%
その他のポスター	5.6%
駅・車内のデジタルサイネージ	1.8%
その他のデジタルサイネージ	1.4%
チラシ	12.9%
インターネット	22.2%
ツイッター・フェイスブックなどのSNS	7.9%
スマホ等のバナー広告	0.4%
市町村・区役所のポスター	0.8%
市町村の広報誌	1.9%
知人・友人・家族から	21.7%
学校の先生から	3.9%
イベントで紹介	2.3%
ガイドブック	2.4%
その他	6.3%
計	—



アンケート回答数 3,198

○あいちトリエンナーレ 2016 に来た理由を教えてください（複数回答可）

選択肢	比率
美術に関心がある	53.8%
好きな作家の作品がある	7.6%
国際的な文化交流に関心がある	5.6%
マスコミで知って関心をもったから	5.8%
チケットをもらったから	5.7%
仕事・学校行事で	3.4%
偶然通りかかって	2.5%
名古屋観光のついで	2.8%
ロコミ	1.9%
過去のあいちトリエンナーレをきっかけに関心を持ったから	28.9%
知人・友人・家族に誘われた	14.7%
その他	4.1%
計	—



アンケート回答数 3,198

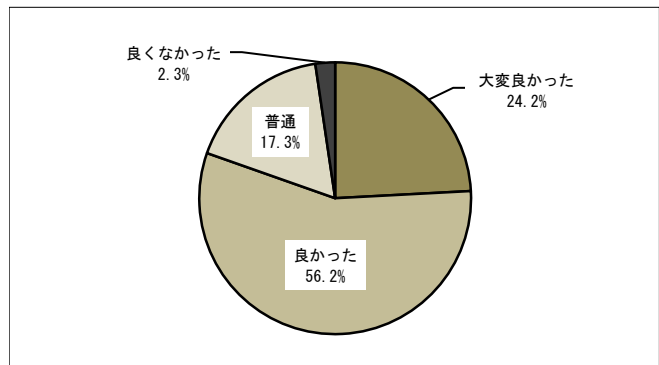
2 来場者の反応

- ・トリエンナーレ全体の感想については、「大変良かった」と「良かった」を合わせると 80.4% であり、全般的に好評であった。
- ・トリエンナーレにはどんな効果があると思うか聞いたところ、「文化芸術の発展」(41.8%) や「文化芸術の日常生活への浸透」(39.0%) が多かったが、これらに次いで、「地域の活性化」(36.3%) や「地域の魅力の向上」(27.5%) という回答も多くあり、地域づくりへの効果も期待されていることが窺われる。
- ・次回 3 年後のトリエンナーレに行きたいかどうかという質問については、78.7%が「絶対行く」「たぶん行く」と回答した。

○あいちトリエンナーレ 2016 について、全体的な感想をお聞かせください

選択肢	比率
大変良かった	24.2%
良かった	56.2%
普通	17.3%
良くなかった	2.3%
計	100.0%

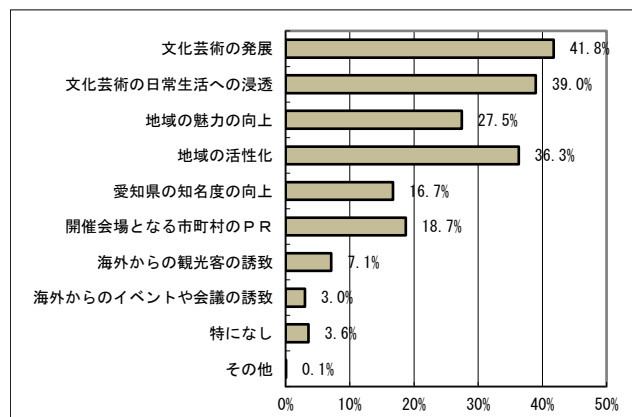
アンケート回答数 3,034



○あいちトリエンナーレには、どんな効果があると思いますか（複数回答可）

選択肢	比率
文化芸術の発展	41.8%
文化芸術の日常生活への浸透	39.0%
地域の魅力の向上	27.5%
地域の活性化	36.3%
愛知県の知名度の向上	16.7%
開催会場となる市町村のPR	18.7%
海外からの観光客の誘致	7.1%
海外からのイベントや会議の誘致	3.0%
特になし	3.6%
その他	0.1%
計	—

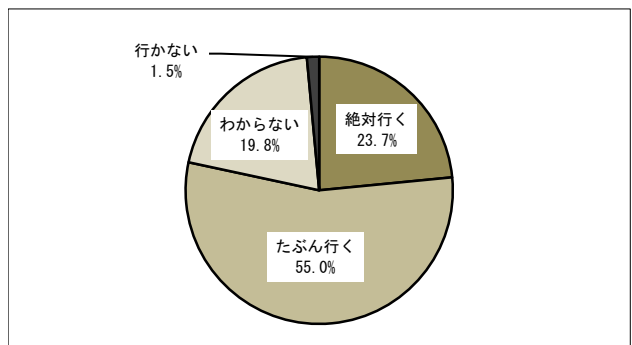
アンケート回答数 3,198



○次回 3 年後のトリエンナーレに行きたいと思いますか

選択肢	比率
絶対行く	23.7%
たぶん行く	55.0%
わからない	19.8%
行かない	1.5%
計	100.0%

アンケート回答数 3,082



3 普及・教育

- 子どもや一般の方々が創作を楽しめる「創作プログラム」には、43,641 人の来場があり、参加した子どもたちの 98.7%が「楽しかった」と回答している。また、学校向け団体鑑賞プログラム*にも 90 校、3,716 人の参加があった。

※学校向け団体鑑賞プログラム：授業、校外学習など様々な学校行事を活用して、児童・生徒に世界最先端の現代美術に触れてもらうためのプログラム

○創作プログラム来場者数

区分	来場者数
中学生以下	11,736 人
その他	31,905 人
計	43,641 人

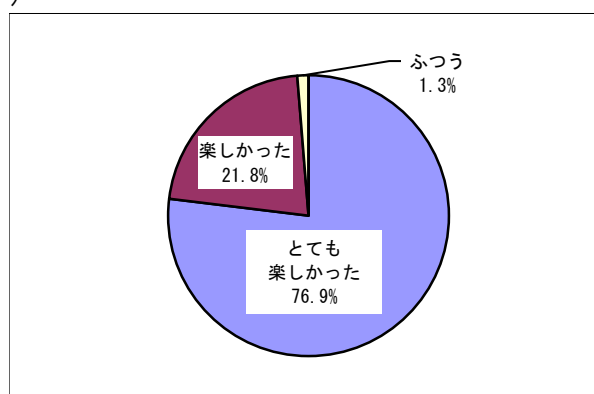
○学校向け団体鑑賞プログラム参加者数

区分	校数	児童・生徒数
小学校	24 校	1,792 人
中学校	33 校	1,091 人
高等学校	19 校	585 人
特別支援学校	8 校	61 人
専門学校等	6 校	187 人
計	90 校	3,716 人

・今日は楽しかったですか？（中学生以下）

選択肢	比率
とても楽しかった	76.9%
楽しかった	21.8%
ふつう	1.3%
楽しくなかった	0%
計	100.0%

アンケート回答数 78



数字の表示単位未満は、四捨五入を原則とした。したがって、合計の数字と内訳が一致しない場合がある。